

ゴールを目指し一斉に走り出す100キロ出場の選手＝23日午前5時



# 北海道新聞

発行所

北海道新聞社

郵便番号 060-8711

札幌市中央区大通西3-6

電話 011(221)2111

©北海道新聞社 2017

# 号外

インターネットで道新ニュース  
dd.hokkaido-np.co.jp

ご購入申し込みは  
0120-464-104

## 記録について



この号外は、スポーツイベント計測専門会社(株)アイサムの協力で記録を掲載しました。記録は暫定順位のため、変更されることがあります。ご了承ください。

## 第7回北オホーツク100キロマラソン

# 最北の夏 504人戦い熱く

## 100キロ男子平田さん、密石崎さん優勝

第7回北オホーツク100キロマラソン(実行委主催、北海道新聞社後援)が23日、浜頓別町と猿払村をめぐるコースで開かれた。曇り空で風がやや強いコンディションの中、100キロの部と50キロの部に昨年より114人少ない計504人が出場した。沿道から「頑張って」の熱い声援が送られた。

100キロの部は363人が、午前5時に浜頓別町多目的アリーナ前をスタート。前半にクッチャロ湖畔やエサヌカ直線道路を駆け抜け、後半に頓別からオホーツク海沿岸を南下した後、豊寒別などの丘陵地帯

を走り、ゴールの同アリーナを目指した。男子は釧路町の平田武さん(43)が7時間23分41秒の新記録で4年連続6度目、女子は北広島市の岩崎麻日さん(44)が9時間26分2秒で優勝を飾った。

50キロの部は141人が、午前10時に同アリーナ前をスタート。男子は旭川市の阿部雅行さん(33)が3時間26分38秒で4年連続、女子は旭川市の香川麻美さん(47)が4時間8分27秒で優勝した。



100キロ男子で優勝した平田武さん



100キロ女子で優勝した岩崎麻日さん



北オホーツク100キロマラソン大会の運営を支えたのは、実行委スタッフと町内外のボランティア合わせて約700人。町内の子どもたちもボランティアとして活躍。浜頓別小は子どもMCとして100キロの折り返し地点の多目的アリ



# 子どもMC登場 地域拳げ応援



1年前で選手の名前を呼びながら「いい走りです。このペースであと50キロ頑張ってください」とエール。浜頓別高生や道教大旭川、酪農学園大の学生たちは給水所やエイドで飲料水や果物をランナーに手渡した。旭川医大生は救護スタッフとして選手を支えた。

